

代表質疑

3月2日の本会議で、各交渉会派（所属議員3人以上の会派）の代表者5人が平成30年度予算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。

少子高齢化時代を乗り切る 持続可能な自治体経営を



民進党 岩見 大二 幹事長

議員 施政方針で「人生100年時代」という表現が初めて使われた。超高齢社会を生き延びる中で、市民がどのように過ごしていくか多くの課題がある。所見を伺う。

市長 人生100年をより充実させるためには、健康管理と心の豊かさが必要であり、柔軟に人生を選択できる環境づくりが不可欠だ。

議員 地方消費税の清算基準の見直しや法人市民税の一部国税化など、市民の税を不当に収奪する国の不合理な措置に断固として反対すべきだ。所見を伺う。

市長 更なる不合理が拡大しないよう、引き続き国に要請を行っていきたい。

議員 市民参加と協働について、従来から関わっている



三鷹「まち活」塾

議員 医療的ケア児支援事業の実施に当たっては、市が地域の連携体制構築の中心となり、実効性のある取り組みにつなげることが期待される。所見を伺う。

市長 現在実施している並行保育を継続・検証し、医療機関との連携、保育所との体制整備、保育士の知識等習得の強化に努めていく。

会派名は、代表質疑が行われた時点で名称で表記しています（一面参照）。

生活環境部調整担当部長

議員 AI（人工知能）技術の利活用は、プライバシーの侵害と個人の尊重を齎す可能性がある。今後の自治体経営とAI等の利活用について、所見を伺う。

市長 個人情報やプライバシー、人権の尊重を第一義的に考え、手段として適切に使う方向性が不可欠だ。

議員 医療的ケア児支援事業の実施に当たっては、市が地域の連携体制構築の中心となり、実効性のある取り組みにつなげることが期待される。所見を伺う。

市長 現在実施している並行保育を継続・検証し、医療機関との連携、保育所との体制整備、保育士の知識等習得の強化に努めていく。

市民の生活や生命を 第一とした予算編成を



日本共産党 大城 美幸 幹事長

議員 特別養護老人ホームどんぐり山を廃止する方針だが、近隣に2カ所特養ができて特養の待機者は解消しない。どんぐり山は、多床室で費用負担の面でも貴重な。所見を伺う。

市長 どんぐり山は、一般会計からの多額の繰り出しで運営し、また建設から20年以上経って、修繕等の負担もあり廃止方針に至った。

議員 保育料の引き上げは、消費税地方交付金を充てれば、不要ではないか。

議員 子育て支援センターの整備は、国基準より低い。認可外利用の保護者等の負担との比較から、引き上げとした。

議員 市庁舎等建替えは、平成31年度に基本設計、34年度から整備工事開始とのことだが、建替えありきで急ぐのはどうか。

市長 市議会や市民に建替えの必要性を説明してき

必要なサービスを提供し 市民の暮らしを支える市政を



いのちが大事 野村 羊子 副幹事長

議員 市庁舎等建替えについて、市民の理解を得るため、公開の説明会や検討会を開催する機会を設けるべきと考える。所見を伺う。

市長 検討段階に応じた多

議員 市庁舎等建替えは、平成31年度に基本設計、34年度から整備工事開始とのことだが、建替えありきで急ぐのはどうか。

市長 市議会や市民に建替えの必要性を説明してき

体クラウド/環境センター跡地暫定利用についてなど

議員 特別養護老人ホームどんぐり山を廃止する方針だが、近隣に2カ所特養ができて特養の待機者は解消しない。どんぐり山は、多床室で費用負担の面でも貴重な。所見を伺う。

市長 どんぐり山は、一般会計からの多額の繰り出しで運営し、また建設から20年以上経って、修繕等の負担もあり廃止方針に至った。

議員 保育料の引き上げは、消費税地方交付金を充てれば、不要ではないか。

議員 子育て支援センターの整備は、国基準より低い。認可外利用の保護者等の負担との比較から、引き上げとした。

議員 市庁舎等建替えは、平成31年度に基本設計、34年度から整備工事開始とのことだが、建替えありきで急ぐのはどうか。

市長 市議会や市民に建替えの必要性を説明してき



東部水再生センター

社会動向の変化に対応した 堅実な市政運営を



自由民主クラブ 渥美 典尚 幹事長

議員 自治体経営において国内及び世界の社会・経済の動きを見定めていくことが重要だ。平成30年度の国内や世界の情勢、市況をどう分析しているか。

市長 国や地域として復調の兆しはあるが、依然予測を許さない状況だ。民学産公の協働の推進により市民満足度を高めることが課題だと認識している。

議員 平成30年度は市庁舎・議場棟等建替え基本構

想等の策定に着手すると聞く。どのような視点と配慮を持ち取り組むのか伺う。

市長 市民の参加と協働の拠点、災害等に対応した強靱性の確保等を基本に据え、市民や市議会の意見を反映し丁寧に進めていく。

議員 下水道の老朽化が課題だ。平成34年度までに約7割の管路が更新期を迎えたと聞く。更新状況を伺う。

市長 平成26年度に約17キロメー

き事業だとは認識しているが、入所者の安全を最優先に、やむなく休止とした。

議員 保育料値上げについては検討過程が示されていない。どのような過程を経て改定を決めたのか伺う。

子ども政策部長 有識者を交えた庁内検討組織を設置し、昨年10月に報告書を取りまとめた。その後、子ども子育て会議に諮問し、本年2月に答申を得ている。

議員 下水道の老朽化対策や東部水再生センターの更新など、下水道事業には課題が山積している。計画どおり実施できるのか伺う。

市長 概ね順調に進捗している。下水道経営計画2022などに基つき、着実に事業を推進し下水道サービスの安定供給に努めたい。

その他の質問 第4次基本計画第2次改定/基金残高/自転車駐輪場の利用料金/第7期介護保険事業/職員の適正配置についてなど

議員 医療的ケアが必要な障がい児を早くから専門機関等につなげられるよう、切れ目のない支援が大事だ。保育園等における支援の取り組みについて伺う。

市長 重度心身障がい児を短期間保育園で受け入れる並行保育を民間と連携して実施し、職員の意識啓発やスキル向上を図っている。

議員 平成30年度からは市が事業実施し、更に研究を進める。

議員 発達障がいのある子どもたちへの支援が大事だ。どう取り組むのか。

市長 発達には、保護者等と楽しい経験を重ね、やりとりする力を向上させることが大切だ。発達障がいの子を育てた経験のあるペアレントメンターが、保護者の相談を受け助言を行う奇り添い事業を始める。

議員 ライフ・ワーク・パラス実現に向け、市はモデル企業を選定し働き方改革を支援している。性別に関

を活用し充実させていく。

議員 創設時から本市が協力、応援しているJリーグのFC東京が創設20周年を迎える。市はどのような取り組みを考えているか。

市長 成人を祝福するついで、選手のビデオメッセージ放映や抽選企画が行われた。今後も幅広い事業が展開されるよう支援する。

その他の質問 国民健康保険/社会保障関係費の将来予測についてなど

多くの市民の声を反映し 更なる高環境・高福祉を



公明党 赤松 大一 副幹事長

議員 医療的ケアが必要な障がい児を早くから専門機関等につなげられるよう、切れ目のない支援が大事だ。保育園等における支援の取り組みについて伺う。

市長 重度心身障がい児を短期間保育園で受け入れる並行保育を民間と連携して実施し、職員の意識啓発やスキル向上を図っている。

議員 平成30年度からは市が事業実施し、更に研究を進める。

議員 発達障がいのある子どもたちへの支援が大事だ。どう取り組むのか。

市長 発達には、保護者等と楽しい経験を重ね、やりとりする力を向上させることが大切だ。発達障がいの子を育てた経験のあるペアレントメンターが、保護者の相談を受け助言を行う奇り添い事業を始める。

議員 ライフ・ワーク・パラス実現に向け、市はモデル企業を選定し働き方改革を支援している。性別に関

を活用し充実させていく。

議員 創設時から本市が協力、応援しているJリーグのFC東京が創設20周年を迎える。市はどのような取り組みを考えているか。

市長 成人を祝福するついで、選手のビデオメッセージ放映や抽選企画が行われた。今後も幅広い事業が展開されるよう支援する。

その他の質問 国民健康保険/社会保障関係費の将来予測についてなど

議員 創設時から本市が協力、応援しているJリーグのFC東京が創設20周年を迎える。市はどのような取り組みを考えているか。

市長 成人を祝福するついで、選手のビデオメッセージ放映や抽選企画が行われた。今後も幅広い事業が展開されるよう支援する。

その他の質問 国民健康保険/社会保障関係費の将来予測についてなど

議員 創設時から本市が協力、応援しているJリーグのFC東京が創設20周年を迎える。市はどのような取り組みを考えているか。

市長 成人を祝福するついで、選手のビデオメッセージ放映や抽選企画が行われた。今後も幅広い事業が展開されるよう支援する。